

RONGO<sup>2</sup>とは：茨城キリスト教大学文学部 文化交流学科の広報誌です。学生が中心になって年2回発行しています。

10 Oct.  
2023  
vol.63

# RONGO<sup>2</sup>

Department of C-C Studies

Discovery!

LINEUP

新入生交流会

留学生

新しい先生

日本語資格

就活&ロンゴロンゴ



# 新入生交流会

5月20日(土)に文化交流学科1年生恒例行事「新入生交流会」が開催された！  
今年度は午前と午後の二部に分かれて行われたぞ！

## タイムスケジュール

-キアラ館講堂-

9:30 開会式

10:00~11:00 インドパフォーマンス

-11号館ラウンジ-

11:00~12:00 プレゼンの準備

12:00 お弁当タイム

-11203教室-

13:00~15:10 文化発表会

15:20 表彰式

15:30 終了

## 発見！ インドパフォーマンス

午前の部ではひたちなか市に在住のインド人の方々にインドのダンス、歌を披露していただいた。神様を祈る踊り、映画の中のダンス、歌とどれも圧巻！

インドの人たちにインタビューしてみたぞ！

Q. 日本で踊りの披露をはじめたきっかけは？

A. 日本人にまず知ってほしくて、今回のようにイベントに参加することで友達もできるからです。

Q. 今回のステージ発表はどうでしたか？

A. このような機会をくれた大学の方々に感謝しています。最初は緊張しましたが学生が楽しそうに見ていたのが伝わってきました。

学生からも称賛の声が聞こえたぞ！

Q. ダンスを生で見てどうでしたか？

A. インド独特の服も素晴らしかったです！また踊りの振り付け一つ一つに意味があると感じました。[Aさん]  
歌のリズムやウェーブが日本と違ってとても素晴らしく楽しかったです。[Bさん]

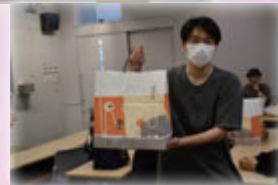
## 発見！ 文化発表会

午後の部では去年と同様1年生と留学生によって行われる各国の文化紹介が行われたぞ！  
クオリティは前回と比べてレベルアップ！彼らの結束力によって今までにない壮絶な発表が行われた！

- グループA ①岩間ゼミA(イタリア) ③藤野ゼミA(インドネシア)  
②中山ゼミA(ベトナム) ④宮崎ゼミA(インドネシア)
- グループB ①岩間ゼミB(アメリカ) ③藤野ゼミB(ウクライナ)  
②中山ゼミB(ウクライナ) ④宮崎ゼミB(ベトナム)

学生たちや先生方にインタビューしてみたぞ

- ・ネットの情報だけでなく留学生に話を聞くことを中心に発表をまとめました。楽しみたいです。[藤野ゼミB]
- ・ベトナムを作りました。ぜひ見て欲しいです。ゴディバもらうぞ！[宮崎ゼミB]



1位  
ウクライナ  
(中山ゼミB)  
2連勝！

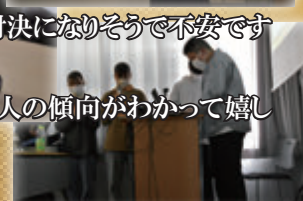
### ヒーローインタビュー

とにかく楽しんでもらえるように頑張りました。ほんとに1位になれると思わなかったです！

### 先生方の感想

試食が出て来てコロナ前に戻った気がして嬉しかったです。でも来年から試食対決になりそうで不安です(笑) [鈴木先生]

普段は見ることでできない学生の個性が見られて楽しかったです。また学生個人の傾向がわかって嬉しかったです。[藤野先生]





# 留学、生

留学生。それは自分たちの大学生生活にとって他国の人と触れ合える絶好のチャンス！

英語うまく話せないから無理…。  
留学生の前だと緊張して仲良くなれない…。

そんな人でも心配ご無用！ここではロンゴ部員がインタビューして留学生のことについて様々なことをまとめた記事になっているぞ！  
この機会に留学生のことについて少し触れてみよう！

今回はイタリアからの留学生・レティツィアさんにインタビューを行ってたぞ！  
どんな話が聞けるかな？

## 自己紹介をお願いします！

レティツィアです。イタリアの留学生で、去年の9月から日本に住んでいます。近いうちにイタリアに戻りますが、あと2か月は滞在する予定です。現在ミラノ大学で「国際関係のための外国語」という専門で学んでいて、茨城キリスト教大学では日本語を勉強しています。

## 留学をしようと思ったきっかけは何ですか？

日本文化を直接学びたかったので。実は、今回が初めての留学ではありません。日本語を学ぶ前はドイツ語を勉強していて、三年前にオーストリアのエラスムスへ留学していました。今回は三回目の留学になります。エラスムスでの素晴らしい体験のあと、日本でも留学をして同じ体験をしてみたいと決心しました。日本文化を学んだだけでなく、アジアの文化についても多くの事を理解出来ました。

## 日本語を学ぼうと思ったきっかけは？

母語とは全く違う言葉を学びたかったです。私が日本語を学び始めたのは5年前からで、その前は日本語のことは全く知らなかったのですが……勉強していて面白く感じます。

## では、日本語はどのように勉強しましたか？

大学の授業についていったり、YouTubeで日本の動画を見たり、日本人の友達と出かけたりします。

## 茨城キリスト教大学での好きな授業科目はありますか？

異文化コミュニケーションとか、多文化協働論とか。

## 留学して良かったことは？

たくさんの人に会ったことです。日本文化を学んだだけではなく、アジアの文化についても多くの事を理解出来ました。

## 興味のある日本文化はありますか？

イタリアでは日本の漫画やアニメが人気ですが、私はどちらかという日本の習慣や文化に興味があります。おもてなしとか。あと、伝統的な文化だと茶道には特に興味がありますね。宗教についても興味があります。特にイタリアではキリスト教が大事にされているから、キリスト教を信じている人たちはルールを厳格に守っていて、とても厳しいんです。でも、日本は神社と寺が一緒になっていたり、クリスマスを祝ったり……ルールが優しいのが面白いです。

## 日本の習慣や文化で驚いたことはありますか？

家で靴を脱ぐこと。イタリアでは靴を脱がないんです。あとは、町が綺麗なこと。イタリアでは路上にゴミを捨てるのが問題になっています。私は自然や環境の問題に興味があるので、日本の町から学べることがあると思っています。あとは、日本人は静かです。イタリア人はたいていおしゃべりなことがあるから、日本人がどこでも静寂を保っていることには驚かされます。ときどき静かすぎることもあるけど。

## 日本で好きな場所はありますか？

関西、特に大阪・京都・奈良のような歴史ある場所が好き！ 勿論茨城も好きです。バンジージャンプが出来る橋（電神橋）にも行きましたよ。東京も良いところですが、ちょっと進みすぎ！ 東京にあるプロジェクトショップマツピングのTeam Labに行ったときは、近代的すぎて驚きました……。

## イタリアでおすすめの食べ物や場所について教えてください！

イタリアではどこでも美味しいものが食べられます。日本と同じように、どこに行くかによって食べ物の種類は大きく変わりますよ。南イタリアであれば、揚げ物が好きな人には完璧な場所だと思います。おすすめの場所は、有名な都市であればヴェネツィアやフィレンツェ、ローマです。しかし、トリノやナポリ、パレルモなど、他にも訪れるべき美しい都市はいくつもあります。

## イタリアと日本で似ていると感じた文化はありますか？

おもてなしをする、という文化は似ていると思います。日本のおもてなしは綺麗で完璧に部屋を片付けたり、美味しい料理を提供するイメージですが、イタリアはパーティーをする、みたいな。賑やかな感じ。形は違うけど、おもてなしをしたいという気持ちは同じだと思います。

## ひとくちエピソード

インタビュー中には料理の話で盛り上がり、レティツィアさんは日本のレストランでパスタを食べたとお話ししていただきました。イタリアはパスタが有名ですが、果たしてその味の感想は……？

ロンゴ部員「日本のパスタはどうでしたか？」

レティツィアさん「イタリアとは全然違いました！ でもこれはこれで美味しいと思います！」



# 新しい先生

今年の4月号の時に記載されていた謎の人物……。  
今宵！その正体が明らかに！

## 藤野真拳先生

### 自己紹介

藤野真拳（ふじのなおたか）と言います。今年41歳になります。誕生日は7月17日ですね。出身は愛媛県にある松前町（まさきちょう）です。松山市があってその南にある小さな港町と農村地が合わさったような場所で育ちました。その後、大学の間は京都で過ごして、隣の滋賀県に引っ越して、そうして韓国の釜山に行くということになり、韓国で6年ぐらい暮らしていました。そのあと茨城に、というような感じで本当に色々なところを転々として回っている人です。自分がどこの人かという、アイデンティティが結構薄れているようなところが40歳ぐらいになり迎ら着いたという感じですね。



### 韓国の移住についての思い出話や苦労話について

一言では語りきれない、本当にさまざまな経験が最初に色々ありました。ハングルの文字の音がぎりぎり分かるという程度で韓国に行きました。これが最初に苦労したことですね。けれど、その苦労したことは、楽しかったことに、すぐひっくり返ったのですが、色々遊んだことが韓国でのいい思い出ですね。その中で少しずつ語学もやる、という感じでした。

### 韓国と日本の学生の似ているところ

基本は同じですよ。同じように悩んでいるし遊んでいるし恋愛しているし、というような人たちです。だから特別違うということをあんまり意識はしなかったですね。韓国の子達は明るいですね。その分余裕があるから、私にも付き合ってくれるという、そんな感じがありましたね。でも基本は一緒です。

### 大学時代はどんな学生でしたか？

京都の立命館という大学にいました。大学にほとんど行っていなかったです。自分で何かをしているのが好きな人でした。今に繋がっていることで、自分で調べたり、考えたりすることが好きでした。ゼミでの自分の研究だけは一生懸命に頑張りました。でも先生の話はあまり聞いていなかったです。

### —研究はずっとしていたんですか？

そうですね。好きなことしかやらないと言って、好きなことだけやっていました。

### 茨キリ生のいいところをあげるとしたら？

明るいところですよ。良くも悪くも、（茨キリ生は）のんびりしていますね。その明るさもあるので、そこがいいところですよ。

### 先生の研究分野について教えてください

僕は日本の歴史学・日本史学というのが専門で、中でも日本の近代史というのが専門です。今の常識みたいなものがどこから出来てきているのかなんかということを考えているのが僕の研究です。

### —常識を考えているということですか？

常識とか考え方が変わるというか、変えなければいけないと思っています。そういうところですね。今を作る基礎みたいなものです。

### —考えたことないですね。

でも面白いですよ。今の常識が常識ではないですから。日本人としてはつながっているけれど別の考えを持っている人達というのを見ると、それは今の僕たちが悩んでいることを、別に悩まなくてもいいんだよというような、別の見方をする機会、考え方をもらえます。

それは今生きてても助かりますね。

### —逆に新しい考えが浮かび上がるということですか？

そういうことです。昔の考えを見ているとまた新しいものが出てきますよ。



## なぜ西周さんを研究しているんですか？

西周という人は選挙や、「天赋人權論」という、「人は生まれながらにして平等ですよ」という考え方が明治時代に流行るのですが、西周はそれのもう少し前の思想で、僕たちはなぜ権利という考え方をするのだろう、みたいな。自分たちの自由や、なぜ人は怒るのかということ考えた人です。明治の思想家たちの中でも特に人間の感情の部分を重視しています。私たちが今常識としているような自由や権利、義務、このような感覚を理論にしていって、今の法律や政治の理論の元を作った人なんです。それにすごく関心があり、面白かったので研究しました。

### —感情と法律、あまり結びつかないように感じます

そうですね。本とか、偉い人が書いたもので、自由だとか、そういうものだけではなく、人の生活に結びつけて考えていたところが面白かったですね。

### —人間とは、みたいな感じですか？

「人間って何？」みたいなものを、江戸時代の儒学的な人間観から変えようとするところがあるんですね。それが本質を考えているような感じがして、すごく面白かったです。

## 移住を通して、茨城の魅力は何だと思えますか

(日立の)みかの原に住んでいます。あえて選びました。グーグルアースで見てたら、少し坂の上にある場所で、さらに、海が見える、きれいだと思って選びました。後ろに海が見えていて、それがジブリの『耳をすませば』の作品のさわやかな感じに似ていると思い、「なんかいいぞこ！」と思いました。海が見えて、さわやかな、景色もいいところ。そのような場所なら毎日、少し嫌なことがあっても、景色見たら気が晴れるなと思い選びました。

## 先生の趣味。好きなことを教えてください

いろいろなことが好きで、多くのことに手を出して、深くやらないうちに次に行ってしまう。その中で一番好きなのは、運転することです。今はキャンプも好きですね。バーベキューがすごい好きです。

### —釜山では山を下られたりしたのですか？

山を下ったり、登ったり、景色がいいところで写真撮ったりしていました。食べるのが好きですね。料理を作ることも好きです。それが全部合わさったのがソロキャンなんです。

### —結構アウトドアですね

アウトドアかもしれないですね。自分で何かしているのが好きですね。一人で遊びを見つけて、一人で遊んでいる感じ。

## これから先生が挑戦したいこと、夢はありますか。

私は自分の単著が無いので書きたいです。新しい環境に来ると、好きなことも変わるので、今好きなことはあるけれど、また変わるかもしれない、それを楽しみにしていくことかな。

## 学生に一言お願いします

僕が見ている苦手なのは、授業に出ているのに、つまらなさそうに寝ている人です。帰ったらいいのにと。何でもかという、僕がそうだったからです。図書館行って、映画を見ていたらいいし、どこかへ遊びに行ったらいいし、そういう意味では、好きなことをしたらいいと思います。だから、好きなこと見つけてやっているということちゃんと伝えてくれれば、出席のことは大丈夫という感じです。とにかく学生には好きなことを見つけてほしいです。それは大学生の間にしかできないので、絶対思い出にもなるし、経験にもなるし、一生話せるネタにもなります。好きなことを突き詰めてほしいなと思います。怖がらないで。あとは留学生に接してほしいです。(日本に留学した)韓国人はすぐ友達ができないんです。なぜ、友達ができないかという日本人の学生が忙しいからです。韓国人は今日の予定は今日立てる、対して、日本人は予定を何週間も前に決めたい。そのため、(韓国人の学生は)友達ができなかったって帰ってくるんですよ。だから、ほんとに怖がらないで、話しかけて、接してほしいです。それはあなたたちにとってもメリットになるし、留学生にとってもいい経験になります。そこは一生の付き合いになるでしょう。保証します。いま、前に勤務していた大学から日本に留学してきている学生がいます。韓国で、彼は友達が多かったんで、僕もこいつなら大丈夫かなと思って送り出しました。けれど「寂しいです」と。なので、先月東京に行っ一緒に飲みに行っただけです。どこ行きたいと聞いたら、「居酒屋行きたいです」と言っていました。なんで居酒屋かと聞いたら、すごい楽しみにしていたのに、飲みに行ってくれる子がいない。そんな感じで言っていたので、留学生とたくさん接してほしい、これは日本の学生たちに絶対言おうと思っていました。



# 日本語資格

日本語教員。それは日本語学校などで日本語を母語としない人々に対して日本語を教える先生。  
グローバル化が進む現代においてキーパーソンとなる存在！  
今回は日本語教員の魅力について調査してみたぞ！



↑取材の様子

現日本語教員の小林先生 ↓



## 〈小林久美子先生 へのインタビュー〉

### プロフィール

小林先生は基本的に日本語教員の資格を取得するための授業を担当しており、毎週木曜日に東京からいらしている。現役の日本語教員で活動しており彼女自身の生の声を学生たちに伝えている。

### 日本語を教えていて良かったことは何ですか？

学生が日本語を使って生き生きと活躍している所を見ると嬉しいです。日本語を教えていた人が戻ってきて ALT（英語のアシスタント）として活躍しているのを知った時や教え子が教員採用試験に受かった時とか。

### 日本語教員のメリットって何があると思いますか？

いろいろ価値観に触れることができることだと思います。日本人とは違う人たちが多くいて、こうやって考えるんだとかこういう事は気にしないんだとか、逆にこんな事は気にするんだとか発見があります。後は、ステレオタイプであるじゃないですか。例えば、アメリカ人はめっちゃ明るい。でも私の中のアメリカ人はちょっと違って、自分が出来ないことが悔しくて結構泣くんですよ。自信がないんだ〜とか。日本人と一緒にじゃんっていう。

### 文化交流の中で日本語教員資格のコースを取る人が年々減っているんですけど、どう思いますか。

今年のは分からないんですけど、去年の主専攻は二人しかいませんでしたね。でも私はあまり心配はしてないです。何故かっていうと、日本語教員資格が国家資格になったらお給料良くなると思うんですよ。コロナ時期に落ち込んだけどこれから絶対留学生数増えるでしょうし、日本としても留学生数目標達成しましたけど、今人手が足りなくて困ってるくらいなので、先も見越してるんじゃないかと思ってますよ。

### アピールポイント！

自分が当たり前に使ってた言葉が実は当たり前じゃないってことを知ることが出来る所ですかね。それが分かること自体が楽しい。あと、勉強し続けられる所だと思います。大人になると勉強しないんですよ。でもやっぱり無理やり勉強しないと。私も十何年間やってる授業ありますけど、レジュメの細かい所は見直したりして毎年変えてます。それと、日本語教育を学んでいると英語の発音が上手くなりますね。日本語教員やってると、外国人の発音を直すことがあるんです。その時に何で発音できないんだらうって考えて、外国語の発音の仕方と日本語の発音の仕方とどこが違うのか研究するようになると上手くなるんですよ。そうすると色んな人に発音褒められましたね、特に英語！他にも言うと、言葉に敏感になることですね。例えば「賞味期限切れたて」って一般的に使わないですよ。普通炊き立てとか作り立てはよく使いますが、日本語について学んでると、学んでない人には分からない自分だけの楽しみが増えるんです。言葉についていろいろ考えて楽しめる所は魅力だと思います。



日本語教員の授業を受けている人たちはどのような志を持っているのか聞いてみた！

## 主専攻の場合

### なぜ日本語教員の資格を？

SNSで知り合った外国の友達に上手く日本語が教えられなかったのが悔しくて、知識をつけたいと思ったから。

### なぜ主専攻で学ぼうと思ったんですか？

やるならガッツリやりたいと思ったから！

### 勉強してみて何か面白いことはありましたか？

留学生を始めとした日本語学習者の人と自信を持って話せるようになりまして。また、わかりやすい日本語で伝えようとする意識が生まれたので、大学での発表も褒められるようになりまして。(笑)

### 将来は日本語教員等関連に就く予定？

はい！日本語教員として日本語学校で働きたいです。

### アピールポイント！

日本語教員になりたい！という人でなくても、日本語教育の知識はあって損は無いです。これからもみなさんが非日本語話者と関わる機会が増えて行く中でも活かせるものばかりで、多文化共生という意味でも魅力的な分野ですよ。

## 副専攻の場合

### なぜ日本語教員の資格を？

何か資格が取りたいというのが最初の動機でした。いくつかある資格の中から見つけたとき、はじめは海外の人に英語などを使って教えることを想像していました。しかし資格別ガイダンスを受けて日本語教員に英語のスキルは関係ないことや授業は高校までに受けた英語教育の授業とは違うことを知り、学んでみたいという好奇心が湧きました。

### 勉強してみて何か面白いことはありましたか？

面白いと感じたポイントは二つあります。一つはイントネーションについてです。普段、言葉の高低について真剣に考えたことがなかったので、はじめは難しいと感じていました。しかし「声にだすと良い」というアドバイスを聞いてから次第に解ける問題が増えていき、イントネーションを考えることが楽しいと考え始めました。もう一つは日本語教育で実際に使われる学習法を体験したこと。私は勉強することがあまり好きではありませんが、実際に行われている学習法を体験していくうちにこういうやり方なら楽しんで続けられそうだと思うことが何度もありました。自分自身の言語学習にも積極的に取り入れたい知識が得られました。

### アピールポイント！

この勉強を通して、人にものを教える方法、そして自分自身の学習方法を学ぶことができました。これらは、日本語教員に場でも生かせる知識だと考えています。

最後に日本語教育の主専攻の人たちを教えている中山先生にインタビューをしてみました！

## <中山健一先生へのインタビュー>

### 日本語教員の1番のメリットとはなんだと思いますか。

一番は、色々なことと巡り合えるということですね。私、他のC科の先生よりも海外に行ったことが少ないと思います。それでも、日本にいながら色々な国の人と出会えて、色々な価値観を知ることができて、お得ですね。それが楽しいです。また、他の分野よりも「成長」や「進歩」というものが感じやすいと思います。学習者が日本語を学ぶと半年でもかなり見違えて変わってきて、比較的分かりやすいと思います。

### 最近は日本語教育の資格を取る人が減っていますが、どう感じていますか。

なんでなんだろうなと言う気持ちはありますが、日本語教員にならなくても日本語に興味あったり、留学生と接したい方は取ってみるといいと思います。一番お得なのは、基本的にお金を掛けずにしっかり勉強できる(主専攻の「日本語教育実習A」を除く)ということだと思います。

### どうして教育系に進もうと思ったんですか。

最初は日本語の言葉の研究がしたかったから。でも、そこで色々な人と話をして行って楽しいなと思えるようになっていったからかな。人と接するのが嫌いな人はやめた方が良くもしいけれど、苦手でめんどくさいと思うような人でも実際にそのような環境で色々な人と巡り合っていると「楽しい」と感じられると思います。

### アピールポイント！

ない。というのは嘘で(笑)、色々な人と接することができる面、学生の成長に楽しくやりがいを感じられる面、自分も色々な価値観を知られて人間的に成長できる面が魅力的だと思います。外国人に日本語を教えるという、自分でしたことがすぐに成果として返ってくる仕事って中々ないんじゃないかなと思います。C科は学科科目と重なるところがあるので日本語教育をぜひ学んでみるといいと思います。



中山先生 [IKEMEN!] ↑

### 取材の様子↓





# 就活は何から始める？

## 自己分析

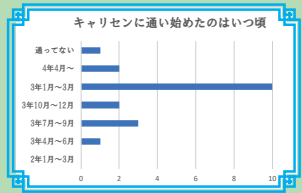
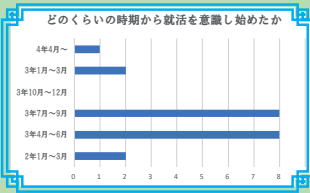
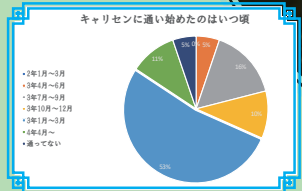
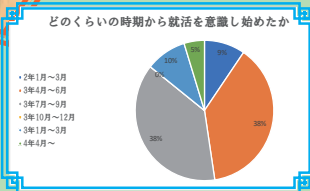
★ES（エントリーシート、履歴書）がよければその分、他の就活生と差がつくと考えていい。そしてそのESで最も重要となってくるのが自己分析。自己分析はやればやるほど就活が有利になる。先輩 / 先生 / 友達 / キャリセンなど頼れるものは全部頼ろう！

★自分が何をしたいのか、何が得意なのか、どんな仕事に向いているのか。自分を知らなければ業界も絞れない。



## おすすめの自己分析本

毎年新しいのが出るので「絶対内定2025」を買うのがおすすめ！



合同説明会、インターンシップの参加  
★志望する会社が決まっている人はその会社と同じ業界を、特に志望業界が決まっていない人は「どんな仕事があるか」から知るためにいろいろな種類の企業説明会に参加すること。

★今年からインターンシップの参加が就活に有利に働くようになったので、行きたい企業、志望業界などには積極的に参加するといいかもしれない。また、合同説明会では何度も参加していると顔と名前を憶えてもらえるので、同じ企業でも志望企業であれば積極的に参加してみるといいと思う。

# 先輩からのありがた～いアドバイス！

- ★「気が乗らない」はただの言い訳、他社に追いつかれる前に早めに準備は始めておいた方がいいでしょう。
- ★早く終わればいいというものではないので、息抜きしながら焦らず頑張ってください
- ★早め早めに準備して動いた方が絶対にいいです。年末にSPIなどの筆記試験対策は苦手な人ほど時間がかかるので。
- ★就活本番前に開催されるキャリアセンでやってくれる就活講座は予定が合えば積極的に参加した方がいいと思います。
- ★早めの行動が大事です！
- ★頑張っておー
- ★頑張ってください(×4)
- ★正味なんとかなる
- ★近年は「就活の早期化」がかなり進んでいるように思います。企業によっては夏のインターンの時点で選考と同レベルの評価をすることもあるそうです。早すぎる進路決定は時にデメリットにもなり得ますが、就活について早めに意識することに損はないかなと思います。就活頑張ってください！
- ★就活で困ったときには1人で悩まず、先輩やゼミの先生、キャリアセンなど周りの人に助けを求めてみてください！
- ★周りと比較せず自分らしく頑張ってください！
- ★「就活が早く終わる=良い」とは限りません。周りに流されずに自分のペースで！

# What is Rongo Rongo?

ロンゴロンゴは年に2回（4月、10月）に発行している学科広報誌！  
毎号、文化交流学科についての情報を掲載しているよ。  
一昨年にはインスタグラムも開設。  
気になるあなたはぜひフォロー！

## Information

ロンゴロンゴは仲間を募集中！  
サークルではなくアルバイトなので、やりがいを感じながら活動ができる！  
興味のある方は中山先生の研究室まで！

